

(別添1)

2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ブチルフェ
ノール (CAS No. 3846-71-7) の試験研究用途以外の用途への製
造等について (報告)

平成 年 月 日

経済産業省製造産業局化学物質管理課化学物質安全室長 殿

会 社 名

代表者氏名



担当者所属

氏名

T E L

F A X

平成17年 月 日付けで照会のあった上記の件については、下記のとおり報告します。

記

1. 過去3年間における 2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ブチルフェノールの取扱い実績

(1)製造・輸入の場合

(単位：kg)

年度	製造量	輸入量	輸出量	用途別出荷量（国内）				在庫量
				計	（用途）	（用途）	（用途）	
H14 年度								
H15 年度								
H16 年度								
H17 年度								

記入注意

- 1)平成17年度は、10月までの実績について記入する。
- 2)数量は100%換算値で記入し、純度等を欄外等に記入する。
- 3)輸出を行った場合、輸出先情報（企業名、国名、主用途等）について、欄外等に記入する。
- 4)用途別出荷量欄には、用途及び用途別の出荷数量を記入するとともに、試験研究用か否かの別も記入する。また製品カタログ、MSDS等を添付する。
- 5)在庫量としては、当該年度に製造等おこなったものに限らず、各期間の末日における在庫量の総量を記入する。

(2)使用の場合

(単位：kg)

年 度	購入量		使 用 量	輸 出 量			用途別出荷量（国内）			在庫量	
	(国内)	(輸入)		計	(用途)	(用途)	計	(用途)	(用途)	製品	原体
H14 年度											
H15 年度											
H16 年度											
H17 年度											

記入注意

- 1) 平成17年度は、10月までの実績について記入する。
- 2) 数量は物質ベースで記載する。100%換算値で記入し、純度等を欄外等に記載する。
- 3) 使用量としては、輸出力と用途別出荷量（国内）の合計を記入する。
- 4) 輸出を行った場合、輸出先情報（企業名、国名）について、欄外等に記入する。
- 5) 用途別出荷量欄には、用途及び用途別の出荷数量を記入するとともに、試験研究用か否かの別も記入する。
- 6) 製品の形態（容器の種類、液・固体の別等）、暴露に関する情報を欄外等に記述する。また、製品カタログ、MSDS等を添付する。
- 7) 在庫量としては、当該年度に製造等おこなったものに限らず、各期間の末日における在庫量の総量を記入する。

2. 今後の 2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ブチルフェ
ノールの試験研究用以外の用途への製造等について

該当するものに○をつけること。

- ① 今後、2-(2H-1,2,3-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ジ-tert-ブチルフェ
ノールの試験研究用以外の用途への製造等を行わない。
- ② 今後、試験研究用以外の用途への製造等を行うまたはその可能性がある。

備考：「今後」とは、当該物質の長期毒性についての結論が審議会において
示された場合、その日以降をいう。

**3. 本年 1 1 月から平成 1 8 年 1 月までの試験研究用以外の用途への取扱い
予定量及び昨年 1 1 月から本年 1 月までの試験研究用以外の用途への取扱い量**

(2 . で①を選択した場合に記入すること。)

(1)製造・輸入の場合

(単位：kg)

年・月	製造量	輸入量	輸出量	用途別出荷量（国内）			
				計	（用途）	（用途）	（用途）
H17 年 11 月 （ ）内は昨年度同月における数量	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
H17 年 12 月 （ ）内は昨年度同月における数量	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
H18 年 1 月 （ ）内は昨年度同月における数量	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）

記入注意

1) 数量は 100%換算値で記入し、純度等を欄外等に記入する。

(2)使用の場合

(単位：kg)

年度	購入量		使用量	輸出量			用途別出荷量(国内)		
	(国内)	(輸入)		計	(用途)	(用途)	計	(用途)	(用途)
H17 年 11 月 ()内は昨年度同月のおける数量	()	()	()	()	()	()	()	()	()
H17 年 12 月 ()内は昨年度同月のおける数量	()	()	()	()	()	()	()	()	()
H18 年 1 月 ()内は昨年度同月のおける数量	()	()	()	()	()	()	()	()	()

記入注意

- 1) 数量は物質ベースで記載する。100%換算値で記入し、純度等を欄外等に記載する。
- 2) 使用量としては、輸出量と用途別出荷量(国内)の合計を記入する。

4. 今後の試験研究用以外の用途への今後の取扱い予定について

(2. で②を選択した場合に記入すること。)

(1)製造・輸入の場合

(単位：kg)

年度	製造量	輸入量	輸出量	用途別出荷量（国内）			
				計	（用途）	（用途）	（用途）
H17 年度 (11 月～)							
H18 年度							

記入注意

- 1)H17 年度は、1 1 月以降の予定量を記載すること。
- 2)数量は 100%換算値で記入し、純度等を欄外等に記入する。

(2)使用の場合

(単位：kg)

年度	購入量		使用量	輸出量			用途別出荷量（国内）		
	（国内）	（輸入）		計	（用途）	（用途）	計	（用途）	（用途）
H17 年度 (11 月～)									
H18 年度									

記入注意

- 1) 平成 1 7 年度は、1 1 月以降の予定について記入すること。
- 2) 数量は物質ベースで記載する。100%換算値で記入し、純度等を欄外等に記載する。
- 3) 使用量としては、輸出量と用途別出荷量（国内）の合計を記入する。